

マルチタイプ 情報保護はがき

この用紙は、中面に隠したい情報を隠せる、往復はがきタイプの個人情報保護用はがき用紙です。この用紙を正しくお使いいただくために、ご使用前に本書をよくお読みください。

●中に入っているもの



※印刷がずれても影響の少ないよう、郵便番号枠・切手枠・郵便はがきなどの印刷をしています。

使用方法

1 デザインをします。

表面・裏面のデザインをします。
※はがき用紙は普通紙タイプなので、インクジェットプリンタで写真画像を美しく表現する印刷にはおすすりません。

まず、対応ソフトの「用紙選択」の画面で「サンワサプライ JP-HKSEC14」または「JP-HKSEC13」を選んでください。もしない場合は、各ソフトのマニュアルに従って用紙を新たに登録してください。

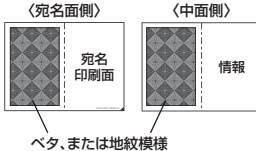
※特別なソフトがない場合は、無償でWordなどで使えるテンプレートがダウンロードできます。詳しくは、上記サイト「ペーパーミュージアム」の「テンプレートコーナー」または、「テンプレートBANK」をご覧ください。

素材やword用テンプレートの無償ダウンロード、最新の情報については、用紙専用サイト「ペーパーミュージアム」<http://paper.jp/>または、<http://www.sanwa.co.jp/>へgo!



宛名面側には、郵便番号枠の印刷がありませんが、受け取った人がはがきを開きやすいよう、「ここからゆくりはがして中をご覧ください。」の印刷があります。こちらの面には宛名と第3者に見られないもしい内容を印刷してください。
※印刷がずれても影響の少ないよう、郵便番号枠・切手枠・郵便はがきなどの印刷をしています。

●情報をしっかり隠したい場合
裏透けが気になったり、中身の情報をしっかりと隠したい場合は、下記図のように宛名面と中面の左部分をグレー色などでベタ印刷してください。



ベタ、または地紋模様

2 印刷をします。

●テストプリント(試し刷り)をします。

本番の用紙に印刷する前に試し刷りをします。
プリンタの種類、給紙の仕方によって印刷範囲がずれることがあります。テストプリント紙を使ってテストプリントを行い、印刷範囲を調整してください。また、その際は各ソフトのマニュアルに従ってください。(テストプリント紙は必要に応じてコピーしてお使いください。)

※プリンタの使用頻度・使用環境など、また用紙の反りなどにより、まれにテストプリント紙で位置合わせしても本番の用紙で多少ズレが生じることがあります。用紙に反りがみられるときは反りを直してから印刷してください。

※多少印刷がズレても良いよう、はがき用紙の端ギリギリに文字などが入るデザインをされないことをおすすめします。

※印刷がずれても影響の少ないよう、郵便番号枠・切手枠・郵便はがきなどの印刷をしています。

●本番の用紙に印刷をします。

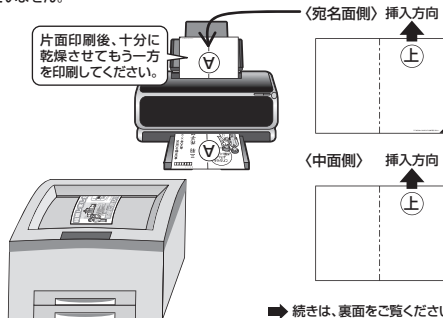
- 1) 用紙サイズは必ず「往復はがき(200×148mm)」を選んでください。
「往復はがき」サイズがないときは、
・用紙サイズを「ユーザー定義用紙」にして「用紙設定」を行ってください。
・用紙設定の用紙サイズを、
長さ:148.0mm 幅:200.0mm
にして登録し、印刷します。

- 2) 両面とも印刷面です。この用紙には宛名面・中面があります。宛名面には文字が印刷されています。

3) 用紙をセットする前に、用紙をよくさばってください。また、オートシートフィーダーでの静電気の発生を抑えるために、一番後ろに余分な普通紙を1枚セットしておくことをおすすめします。

ポイント

★プリンタの使用頻度、プリンタ内部の汚れ、給紙ローラー部分の摩耗などの理由によって、給紙がうまくいかないことがあります。その時は、プリンタ内部をクリーニングペーパーなどでクリーニングしてください。



▶ 続きは、裏面をご覧ください。

- 4) オートシートフィーダーでの給紙中、万2~3枚一緒に給紙されてしまう場合は、各機種の取扱説明書に従い1枚ずつ給紙してください。
- 5) 使用するプリンタの機種によりわずかに濃淡の差があることがあります。その場合は、各機種の取扱説明書に従い濃度調節を行ってください。
また、プリンタ各種に応じてカラーバランス・ガンマ補正・各色の濃度などを調節してください。

<印刷> 印刷の際には下記のモード設定でご使用いただくと良好な画像を得ることができます。

●インクジェットプリンタで使用する時 ※インクジェット用のコーディングをしていないので、印刷内容によってはにじむことがあります。

| プリンタ | 用紙設定 | 印刷モード |
|-----------------|---------|----------|
| エプソン※ | 普通紙 | きれい |
| キヤノン | 普通紙/紙調紙 | きれい |
| HP・NEC、レックスマーク他 | 普通紙 | ノーマル/ベスト |

※エプソンプリンタ PX-○○シリーズ、PX-G-V-Aシリーズなどの顔料系インクにも対応します。

※両面印刷をする場合、片面を印刷後十分に乾燥させてから反対の面を印刷してください。

●カラーレーザー・モノクロレーザープリンタで使用する時

| プリンタ | 用紙設定 | 印刷モード |
|---------|------|------------|
| エプソン | 厚紙 | 推奨/高品質/きれい |
| 富士ゼロックス | 厚紙 | 標準/高画質 |

※必ず「手差し設定」を選び、用紙は「手差しトレイ」にセットしてください。(メーカーによってはMPトレイと表記してある場合があります)

※用紙種類で厚紙が複数表示される場合は、用紙厚157g/mに該当するものを選択してください。また、各プリンタの取扱説明書に従って設定してください。

※排紙装置としてフェイスアップトレイが選べるときは、「フェイスアップトレイ」を選んでください。

3 表面「情報保護はがきの使い方」の図に合わせて、シールを貼り情報保護はがきを作ります。

●情報保護はがきの使い方

- 1) 印刷後、両面が十分に乾いてから、宛名面を外側にして半分に折り、折り目をつける。
- 2) シール用紙の細い部分(グリーン色側)をはがす。
- 3) はがき用紙の中央の折り目にそって位置を決め、シールを貼る。
- 4) シールの残り部分を、ゆくりと全部はがす。
- 5) シールをはがきに貼り付ける。
※しわが入らないよう、はがきの中央から外側に向けて、ゆくりとしっかりと押さえてください。
- 6) 残ったシールをはがす。
- 7) はがきを半分に折り、しっかりと押さえて貼り合わせる。

完成!

※シールを貼る際、特にシールの周辺部分をよく押さえて圧着してください。圧着が不十分だと、見開くときにシールと紙がはがれてしまう場合がありますので、ご注意ください。
※シール貼り付け直後は接着が不十分な場合があります。(安定する目安は約12時間)オイルを使用するレーザープリンタ・コピー機で印刷したのもや、印刷面の光沢の高いものについては、接着力が不十分な可能性があります。なるべくベタ印刷をさせ、接着性を事前にご確認ください。

使用上の注意

- プリンタによって印刷可能領域が異なります。各機種の取扱説明書でご確認ください。
- 印刷面をこすったり、傷をつけたり、折り曲げたりしないでください。
- この用紙は両面に印刷することができますが、自動両面印刷はできません。
- 万年筆や水性ペンで書くことにしむ恐れがありますので、ご確認の上ご使用ください。
- 用紙が丸くカールしないよう取扱ってください。万が一カールしたら、必ずカールを直してから使用してください。
- 水濡れや直射日光・経年変化により、印刷部分が変色することがあります。
- プリンタの種類、プリンタの印刷モード、インク、ドライバソフトなどにより、画像色・画像の精細さが変わることがあります。
- 用紙は必要だけ取り出して使用してください。また、その際は用紙で手を切らないようご注意ください。

保管上の注意

- 使用しない用紙は必ずビニール袋に入れて気温40℃以下、湿度80%以下の場所で重量がからないようにして、水平に保管してください。外で長い時間放置すると、反りが発生したり変色する可能性があります。
- 高温・高湿・直射日光・蛍光灯の光など、また空気の流れ(空調など)のある場所を避けて保管してください。
- 閉め切った車内やトランクなど、高温になる条件での保管は避けてください。
- 開封後はなるべく早めにお使いください。
- ※万が一製造上の不備がございました場合には、同数の新しい製品とお取替えいたします。それ以外の責はご容赦いただきます。
- ※本製品は光や保管条件によって変色、退色いたしますが、この点についてのお取替え、その他の補償はご容赦いただきます。
- ※製品改良のため、仕様・外観は予告無しに変更することがありますのでご了承ください。
- 記載の社名及び製品名は各社の商標または登録商標です。